

市が考えている
4つの課題

私たちが本気で話し合ってみた!

課題 1

若者にずっと住み続けてもらうために
～若者定住促進事業～

- 若者の市外流出や未婚率の増加&出生数の減少により、人口減少が進んでいる。
- 結婚相談や婚活イベントなど、若者の交流の場を設けて出会いを促しているが、特に女性の参加が伸び悩んでいる。



私たちが考えた
アイデア!

大洞 幸生 委員

- 💡婚活イベント参加者の心理的ハードルが下がるように趣味、ボランティアなど、各回テーマを設け、**ライトな出会いの場を定期的に開催する!**

- 💡ライフステージごとに設けている各部署の**サービスをわかりやすく情報発信する!**



課題 2

私たちの交通手段を守るために
～JR草津線利用促進事業～

- 草津線の利便性低下が人口減少に影響し、減便や終電の変更でさらに**利用者が減っている。**
- 定期利用の促進や新規利用者の開拓などを行っているが、**情報発信に課題がある。**



私たちが考えた
アイデア!

- 💡現在行っている高校生への通学支援はこれからも続けながら、大学生向けのサポートも考え、若者に「**ずっとこのまちで暮らしたい**」と思ってもらえる環境を整える!

- 💡来年秋に滋賀県で開催される「JRグループの大型観光キャンペーン」にあわせて、**草津線に乗りたくなるイベントなどの情報発信をする!**



課題 3

甲賀市で働く人を増やすために
～企業の人財確保事業～

- 甲賀市の基幹産業である製造業は、**理系離れやものづくりへの関心の低下**で人手が不足している。
- 市民への就職支援や意識を変える活動(奨学金返済支援や工場見学など)に取り組んでいるが、**事業の続け方や運営に課題がある。**



私たちが考えた
アイデア!

- 💡会社の名前だけでなく、そこで働く**先輩たちの「やりがい」や「日常」**を、授業や動画、パンフレットを通して**わかりやすく伝える!**

- 💡工場の中を見学したり、プロの技を見たり体験したりできるイベントを積極的に開催して、**ものづくりの現場を身近に感じられる機会を広げる!**



三好 のぞみ 委員

課題 4

選挙に興味を持つ若者を増やすために
～わかもの投票率向上事業～

- 今年度から市内の投票区を95から49に再編するが、投票率を維持・向上させる**取り組みが必要。**
- 若者の投票率が低いことから、**情報発信やライフスタイルに合った投票機会の確保、環境の改善が必要。**



私たちが考えた
アイデア!

- 💡大型商業施設での**投票所や移動投票所を設置することで、投票しやすい環境を整える!**

- 💡みんなが欲しくなる**デザインの投票済証を作成し、話題性を作ることで若者の選挙への関心を高めていく!**



「わかもの会議」のアイデアをカタチに!



「わかもの会議」で出たアイデアや意見をまとめた提言書が、昨年10月に市長へ提出されました。この提言内容を市で検討し、令和8年度の事業に反映させていただきました。

1	若者定住促進事業	3,512千円
2	公共交通利用推進事業	27,754千円
3	商工事業者人財確保支援事業・工業会運営事業	13,042千円
4	滋賀県知事選挙費	61,648千円

上記の内容も盛り込んだ「令和8年度予算」は次のページへ

若者の「やってみたい!」を応援! 若者チャレンジサポート補助金

若者のみなさんが企画する「やってみたいこと」を市がサポートします。
例えば… ○○大会を開きたい! 自分のつくったものを展示したい! など

- 補助額 上限10万円(補助対象経費の10/10)
- 対象者 個人・グループ(市内に在住・在勤・在学いずれかに該当)

●問合せ: まちづくり活動センター「まるーむ」 (Tel) 70-2595 (Fax) 70-6046

申請
受付中!

僕は、甲賀市で叶えたい「夢」を語り合う会を開催しました!

詳しくは
こちら



木村 太郎 委員